



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月6日

上場会社名 三菱自動車工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7211 URL <https://www.mitsubishi-motors.com/jp/>

代表者 (役職名) 取締役 CEO (氏名) 益子 修

問合せ先責任者 (役職名) IR室 室長 (氏名) 佐々木 恵子

TEL 03-3456-1111

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日

配当支払開始予定日 2018年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	1,169,328	23.4	56,864	28.6	68,342	12.8	51,857	7.2
2018年3月期第2四半期	947,678	9.6	44,215		60,561		48,386	

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 57,426百万円 (4.2%) 2018年3月期第2四半期 55,130百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	34.83	34.80
2018年3月期第2四半期	32.47	32.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	1,842,324	822,811	44.2
2018年3月期	1,646,240	796,562	47.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 814,456百万円 2018年3月期 780,968百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		7.00		10.00	17.00
2019年3月期		10.00			
2019年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,400,000	9.5	110,000	12.0	125,000	13.5	110,000	2.2	73.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

詳細は、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期2Q	1,490,282,496 株	2018年3月期	1,490,282,496 株
------------	-----------------	----------	-----------------

期末自己株式数

2019年3月期2Q	1,969,401 株	2018年3月期	222,186 株
------------	-------------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期2Q	1,488,940,346 株	2018年3月期2Q	1,490,060,360 株
------------	-----------------	------------	-----------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでおります。従いまして、今後の当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、金利・為替の変動、関係法令・規則の変更可能性等により、実際の業績がこれらの記述と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

なお、潜在的风险や不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご注意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトにて同日開示しております。

また、同日の説明内容(音声)については、当日使用した説明会資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期のグローバル販売台数は594千台となり、前年同期から19%増加しました。

アセアン地域では、インドネシアの次世代クロスオーバーMPV『エクспанダー』や、タイを中心としたピックアップトラック『トライトン』の販売がそれぞれ好調で、前年同期比36%増の152千台となりました。また、インドネシアでの生産能力増強に伴い、『エクспанダー』の輸出を拡大しています。

中国他地域では、現地生産の『アウトランダー』の販売が好調で、前年同期比19%増の82千台となりました。なお、中国にて『エクリプス クロス』の現地生産・販売を開始する予定です。

欧州地域では、西欧他地域で『エクリプス クロス』が、ロシア他地域で現地生産の『アウトランダー』が好調で、前年同期比29%増の112千台となりました。

当期の売上高は、1兆1,693億円（前年同期比+2,216億円、同+23%）となりました。

営業利益は569億円（前年同期比+127億円）となりました。経常利益は、683億円（前年同期比+77億円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、519億円（前年同期比+35億円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は1兆8,423億円（前年度末比+1,961億円）となりました。そのうち現金及び預金は4,586億円（前年度末比△1,133億円）となりました。負債合計は1兆195億円（前年度末比+1,699億円）となり、そのうち有利子負債残高は、2,128億円（前年度末比+1,862億円）となりました。純資産は8,228億円（前年度末比+262億円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、期初公表（2018年5月9日）に対し、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2017年連結会計年度 (2018年3月31日)	2018年度 第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	571,911	458,556
受取手形及び売掛金	176,020	133,327
販売金融債権	-	266,395
商品及び製品	143,332	176,338
仕掛品	21,901	24,554
原材料及び貯蔵品	38,551	41,431
その他	96,348	116,014
貸倒引当金	△1,229	△1,263
流動資産合計	1,046,837	1,215,355
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	89,314	89,884
機械装置及び運搬具(純額)	113,266	123,472
工具、器具及び備品(純額)	46,237	49,205
土地	94,565	114,361
建設仮勘定	33,698	35,084
有形固定資産合計	377,082	412,008
無形固定資産	29,022	33,605
投資その他の資産		
投資有価証券	97,699	89,276
その他	101,520	98,515
貸倒引当金	△5,921	△6,437
投資その他の資産合計	193,298	181,355
固定資産合計	599,402	626,968
資産合計	1,646,240	1,842,324

(単位：百万円)

	2017年連結会計年度 (2018年3月31日)	2018年度 第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	426,312	392,327
電子記録債務	22,897	34,506
短期借入金	10,589	16,607
コマーシャル・ペーパー	-	50,000
1年内返済予定の長期借入金	15,893	65,244
未払金及び未払費用	165,963	141,626
未払法人税等	11,272	4,288
製品保証引当金	46,733	49,530
燃費試験関連損失引当金	15,478	11,250
その他	30,400	73,426
流動負債合計	745,541	838,808
固定負債		
長期借入金	90	80,945
退職給付に係る負債	42,596	45,386
その他	61,449	54,372
固定負債合計	104,135	180,704
負債合計	849,677	1,019,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	284,382	284,382
資本剰余金	203,938	200,072
利益剰余金	363,382	397,953
自己株式	△220	△1,728
株主資本合計	851,482	880,679
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,158	6,512
繰延ヘッジ損益	526	730
為替換算調整勘定	△59,966	△55,220
退職給付に係る調整累計額	△18,232	△18,246
その他の包括利益累計額合計	△70,514	△66,222
新株予約権	106	213
非支配株主持分	15,487	8,141
純資産合計	796,562	822,811
負債純資産合計	1,646,240	1,842,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	2017年度 第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	2018年度 第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	947,678	1,169,328
売上原価	742,029	949,732
売上総利益	205,648	219,595
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	47,086	35,251
運賃	16,111	24,673
貸倒引当金繰入額	2	246
役員報酬及び給料手当	35,492	37,431
退職給付費用	1,719	1,939
減価償却費	6,201	6,546
研究開発費	22,222	28,940
その他	32,597	27,700
販売費及び一般管理費合計	161,432	162,731
営業利益又は営業損失(△)	44,215	56,864
営業外収益		
受取利息	1,606	2,199
受取配当金	2,080	1,589
持分法による投資利益	9,759	10,893
為替差益	5,576	1,673
その他	286	949
営業外収益合計	19,309	17,305
営業外費用		
支払利息	1,685	1,910
その他	1,277	3,916
営業外費用合計	2,963	5,827
経常利益又は経常損失(△)	60,561	68,342
特別利益		
固定資産売却益	119	597
投資有価証券売却益	307	-
段階取得に係る差益	-	1,081
その他	52	191
特別利益合計	479	1,871
特別損失		
固定資産除却損	896	870
減損損失	950	348
災害による損失	-	1,678
その他	117	262
特別損失合計	1,964	3,159
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	59,075	67,054
法人税等	11,663	14,622
過年度法人税等	-	△764
四半期純利益又は四半期純損失(△)	47,412	53,195
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△974	1,337
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	48,386	51,857

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	2017年度 第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	2018年度 第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	47,412	53,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△373	△645
繰延ヘッジ損益	△14	37
為替換算調整勘定	7,767	7,345
退職給付に係る調整額	647	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△309	△2,510
その他の包括利益合計	7,717	4,230
四半期包括利益	55,130	57,426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,301	56,149
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,171	1,276

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2017年度 第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	2018年度 第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	59,075	67,054
減価償却費	23,581	28,904
減損損失	950	348
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△92	△121
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,990	2,196
受取利息及び受取配当金	△3,686	△3,788
支払利息	1,685	1,910
為替差損益(△は益)	△93	△1,915
持分法による投資損益(△は益)	△9,759	△10,893
固定資産除売却損益(△は益)	842	300
売上債権の増減額(△は増加)	21,142	45,217
販売金融債権の増減額(△は増加)	-	△1,299
たな卸資産の増減額(△は増加)	△41,887	△32,448
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,286	△26,877
その他	△16,543	△21,412
小計	29,918	47,175
利息及び配当金の受取額	6,279	7,679
利息の支払額	△1,677	△1,910
燃費試験関連支払額	△13,942	△657
法人税等の支払額	△18,988	△23,076
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,589	29,209
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△84	12,015
有形固定資産の取得による支出	△30,837	△64,718
有形固定資産の売却による収入	1,286	2,585
長期貸付けによる支出	△1,129	△293
長期貸付金の回収による収入	345	438
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△6,668
その他	△7,986	△7,018
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,405	△63,659
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△787	△40,115
コマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	-	15,000
長期借入れによる収入	1,259	22,500
長期借入金の返済による支出	△176	△35,732
配当金の支払額	△7,505	△14,879
非支配株主への配当金の支払額	△1,833	△14,190
連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△7,197
その他	△360	△1,814
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,402	△76,430
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,408	9,381
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△40,810	△101,497
現金及び現金同等物の期首残高	555,906	559,036
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	6,927	-
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	111
現金及び現金同等物の四半期末残高	522,022	457,650

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益または税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(会計方針の変更)

在外連結子会社

(1) 「金融商品」 (IFRS第9号)

北米子会社を除き「金融商品」 (IFRS第9号) を第1四半期連結会計期間より適用しております。

これにより、金融商品の分類及び測定方法を見直し、金融資産について予想信用損失モデルによる減損を認識しております。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用し、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(2) 「顧客との契約から生じる収益」 (IFRS第15号及びASC第606号)

「顧客との契約から生じる収益」 (IFRS第15号及びASC第606号) を第1四半期連結会計期間より適用しております。

これにより、約束した財又はサービスが顧客に移転された時点で、当該財又はサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額で、収益を認識しております。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用し、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の利益剰余金の期首残高は2,386百万円減少しております。なお、当第2四半期連結累計期間に与える損益影響は軽微であります。

また、顧客に対する一部の支払について、従来、販売費及び一般管理費として会計処理していたものを、第1四半期連結会計期間より売上高から控除しております。従前の会計基準を適用した場合と比較して、当第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、売上高が23,507百万円減少し、販売費及び一般管理費が23,507百万円減少しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」 (企業会計基準第28号 2018年2月16日) 等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 2017年度第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車	金融	計	調整額	合計 (注)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	947,678	—	947,678	—	947,678
(2) セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—
計	947,678	—	947,678	—	947,678
セグメント利益又は損失(△)	44,215	—	44,215	—	44,215

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しております。

(地域に関する補足情報)

1. 国又は地域の区分に係る変更に関する事項

「II 2018年度第2四半期連結累計期間 (地域に関する補足情報) 1. 国又は地域の区分に係る変更に関する事項」に記載のとおりであります。

2. 外部顧客の所在地を基礎として区分した外部顧客に対する売上高

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	合計
売上高							
外部顧客に対する売上高	160,364	147,429	176,051	260,625	113,854	89,353	947,678

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北 米・・・米国、プエルトリコ
- (2) 欧 州・・・ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、ロシア
- (3) アジア・・・タイ、フィリピン、中国、インドネシア
- (4) オセアニア・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・ブラジル、U. A. E.

II 2018年度第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(報告セグメントの変更等に関する事項)

第1四半期連結会計期間において、金融事業を営むMMCダイヤモンドファイナンス株式会社を連結子会社化したことに伴い、セグメント区分方法の見直しを行った結果、報告セグメントを従来の「自動車事業」の単一セグメントから、「自動車事業」及び「金融事業」の2区分に変更しております。

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車	金融	計	調整額 (注1)	合計 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,157,903	11,424	1,169,328	—	1,169,328
(2) セグメント間の内部売上高	1,760	200	1,960	△1,960	—
計	1,159,663	11,625	1,171,288	△1,960	1,169,328
セグメント利益又は損失(△)	55,603	1,758	57,361	△496	56,864

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しております。

(地域に関する補足情報)

1. 国又は地域の区分に係る変更に関する事項

国又は地域の区分は、「地理的近接度及び事業活動の相互関連性」によっておりますが、社内管理との整合性を図るため、前連結会計年度まで「欧州」に含めておりましたトルコ他2カ国、「アジア」に含めておりましたインド他5カ国を、第1四半期連結会計期間より「その他」に含めて表示しております。

当該変更に伴い、当第2四半期連結累計期間及び前第2四半期連結累計期間について、変更後の区分に組み替えて表示しております。

2. 外部顧客の所在地を基礎として区分した外部顧客に対する売上高

(単位：百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	合計
売上高							
外部顧客に対する売上高	193,242	186,184	234,792	306,582	113,944	134,582	1,169,328

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北 米・・・米国、プエルトリコ
- (2) 欧 州・・・ドイツ、イギリス、イタリア、ロシア
- (3) アジア・・・タイ、フィリピン、中国、インドネシア
- (4) オセアニア・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・ブラジル、U. A. E.